

あなたに
選ばれるまち

日立市

第2期
日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略
2020 - 2024

ごあいさつ

日立市長

小川 春樹



本市は、人口減少をはじめとした様々な課題を克服し、将来にわたって活力あるまちづくりを推進するため、国及び茨城県の総合戦略を踏まえつつ、2015(平成27)年12月に、人口の将来展望等を示した「日立市人口ビジョン」を策定するとともに、第1期の「日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(計画期間:2015(平成27)年度～2019(令和元)年度)を策定し、「自ら地域を創生する」という考えで、地方創生・人口減少対策に積極的に取り組んでまいりました。

我が国においては、東京一極集中の傾向が依然として続く中、合計特殊出生率は伸び悩み、年間出生数は2019(令和元)年に統計開始以来初めて90万人を下回る86万4千人となるなど、人口減少・少子高齢化に歯止めがかかっていない状況であり、本市はもとより、全国の自治体においては、転出超過による社会減と、若者の減少に伴う出生数の減少による自然減という二重の減少構造が大きな課題として続いております。

このような状況を踏まえ、国は、この5年間で進められてきた施策の検証を行い、優先順位も見極めながら、「継続は力なり」という姿勢を基本とした、2020(令和2)年度を初年度とする第2期の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を2019(令和元)年12月に策定し、地方創生の動きをさらに加速させていく方針を示しました。

本市におきましても、こうした動向と、直近の人口動態や第1期の検証等を踏まえ、改めて目標人口を含む中長期的な展望を整理し、「日立市人口ビジョン」を改訂するとともに、今後5年間で重点的に取り組む目標、施策の基本的方向等をまとめた「第2期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

本計画に基づき、市民や関係団体の皆様の御理解、御協力をいただきながら、共に手を携え、地域全体で取り組むことを基本として、各種施策を着実に推進してまいりたいと考えております。

結びに、これまで貴重な御意見や御提案をいただきました、市民、関係団体等の皆様を始め、熱心に協議いただきました地域創生有識者会議委員並びに市議会議員の皆様に、心から感謝を申し上げます。

令和2年3月

目次 CONTENTS

第Ⅰ編 日立市人口ビジョン(令和元年度 改訂)

1	基本的な考え方	2
2	人口の動向分析	3
3	将来人口の推計と分析	22
4	人口構造の変化が地域の将来に与える影響	28
5	将来展望に必要な調査・分析	29
6	人口の将来展望	38

第Ⅱ編 第2期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略

第1章 総論

1	地方創生の現状認識(第1期における地方創生の現状等)	46
2	基本方針(第2期における地方創生)	52
3	各施策の推進に当たって	54
4	計画期間	54
5	日立市総合計画との関係	55
6	施策体系	56
7	基本目標	57
8	横断的な目標	58

第2章 各論

1	基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	68
2	基本目標2 新しいひとの流れをつくる	88
3	基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	104
4	基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	120

資料編

1	策定経過	132
2	策定体制等	133
3	将来展望に必要な調査の概要	137
4	数値目標一覧	139
5	KPI一覧	140
6	第1期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証 (数値目標・KPI進捗状況)	143
7	人口ビジョン図表データ	147
8	第2期「総合戦略」の政策体系(国)	152

※ 本書で使われている表及びグラフでは、集計結果を百分率で表す場合、
端数処理の関係で、合計が100%にならない場合がある。